

令和2年度 学校評価結果のお知らせ

佐世保市立宇久中学校

校長 古庄 忍

1 評価者

(1)生徒 (2)保護者 (3)地域の代表者 (4)本校職員

2 期間

令和3年1月8日(金)～22日(金)

3 目的

- ・学校の重点目標について、その達成状況や達成に向けた取り組みの適切さなどを評価し、学校運営の改善に資する。
- ・自己評価及び学校関係者による評価の実施・公表により、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進める。

4 方法

質問紙による4段階評価

5 内容及び結果

(1)各項目、各評価者の結果

	評価項目	生徒	保護者	地域	教職員
1	学校の指導方針は共感でき、特色ある教育活動に満足している。		3.2	3.3	3.6
2	学校は通信や文書などで情報をよく発信している。		3.1	3.4	3.4
3	学校は安全に気を配り、環境が整っている。	3.6	3.0	3.6	3.4
4	学校では、人権教育が推進され、人としての尊厳と責務を重んじる教育がなされている。	3.7	3.2	3.2	3.6

	評価項目	生徒	保護者	地域	教職員
5	先生は、子どもの相談を親身になって聞いてくれる。	3.5	3.0		3.7
6	先生は、子どもをよく理解し、授業がわかりやすい。	3.6	3.3	3.3	3.3
7	先生は、家庭との連携を適切に行っている。		3.3		3.7
8	子どもは、友達に対し思いやりのある態度で接している。	2.8	3.1	3.6	3.3
9	子どもは楽しく登校している。	3.4	3.5	3.3	3.3
10	子どもはあいさつや言葉遣いがきちんとできている。	3.2	3.1	3.8	3.1

(2)自由記述によるご意見

- ・学級通信は毎週読むことができ学級での子どもの様子が伝わってきます。
- ・今年度はコロナ禍のなか大変だったとは思いますが、学校行事に関する日程変更などがあった時は早く知らせていただけたらと思います。
- ・校庭や樹木などよく手が行き届いており、環境美化に努力していることがよくわかる。
- ・今年度はコロナ禍ということもあるが、教職員の地域への貢献度が低下しているのではないかと懸念している。
- ・部活動における保護者の負担が増しているのではないか。

(3) 考察

学校「教育活動に満足している」、子ども「好ましい友達があり、楽しく登校している」、教師「子どもをよく理解している」、施設「安全な環境が整っている」、人権教育「人権教育が推進されている」の合計平均値は3.5となり全体として高い満足度を得られている。しかし、生徒評価において「先生に相談しやすい」「授業が分かりやすい」では評価が高いものの、生徒自身に関する「友達に思いやりのある態度で接している」では相対的に低い評価となっており、学校、家庭、地域において子どもたちの自己肯定感を高めることが必要であることがわかった。